

( 2 ) 年 教科【 家庭科 】

使用教科書	技術・家庭 家庭分野	
学習の目標 ・ねらい	教材,教具を効果的に活用し,実験的・体験的な活動を多く取り入れ,問題解決や改善を図る能力を育成する。	
年間の 授業内容	前期	<p>4月 食事の役割と中学生の栄養の特徴 食事の役割と食習慣</p> <p>5月 中学生に必要な栄養を満たす食事 中学生の発達と必要な栄養素 栄養素のはたらきと6食品群</p> <p>6月 バランスの良い献立を考えよう 生鮮食品と加工食品</p> <p>7月 食品添加物 食品の保存と食中毒</p> <p>8月</p> <p>9月 調理実習①(予定) 調理実習②(予定)</p> <p>10月 地域の食文化 調理実習③(予定)</p>
	後期	
特色ある 学習など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ学習</li> <li>・調理室にて調理</li> <li>・栄養教諭による講話</li> </ul>	
評価の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事の役割や中学生に必要な栄養の特徴,健康に良い食生活等,食生活について理解しているとともに,それらに係る技能を身に付けるよう活動することができているか。(知識・技能)</li> <li>・学習した内容をもとに,日頃の食習慣等について問題を見いだして課題を設定し,解決策を構想し,実践を評価・改善し,考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けているか。(思考力・判断力・表現力)</li> <li>・よりよい生活の実現に向けて,授業や課題の解決に主体的に取り組んだり,振り返って改善したりして生活を工夫し創造し,実践しようとしているか。(主体的に学習に取り組む態度)</li> </ul>	
評価の方法	定期テストや小テストの内容,ノート,ワークなど提出物の内容や提出率,授業態度,調理実習の内容などで総合的に評価する。	
注意事項	特になし	

